

第2次日進市経営改革プラン 総括報告書

令和3年7月

1 第2次日進市経営改革プランの総括について

本市では平成28年度から令和2年度までの5年間を計画期間とした第2次日進市経営改革プランを平成28年3月に策定し、行政経営改革に取り組んできました。本プランにおいては、ビジョン編で「3つの基本視点」と「7つの戦略」のもと着実な行政改革の推進を目指すよう理念や方針を示し、アクションプラン編で16の施策に24の取組項目を設定し、54の具体的取組内容を事務担当各課において推進してきました。

本総括は、本プランにおける各取組内容の5年間の成果をとりまとめ、報告をするものです。

2 プランの構成

(1) 3つの基本視点

目指すべき自治体経営の姿を達成するために、行政経営・地域経営・広域行政に重点をおき、それぞれを基本視点とすることで、方針としました。

- 【基本視点1】 行政経営力の向上
- 【基本視点2】 地域経営力の向上
- 【基本視点3】 広域連携の推進

(2) 7つの戦略

基本視点をもとに、各視点の目指すべき方向性を具体化し、施策の分野ごとに戦略を明示しました。

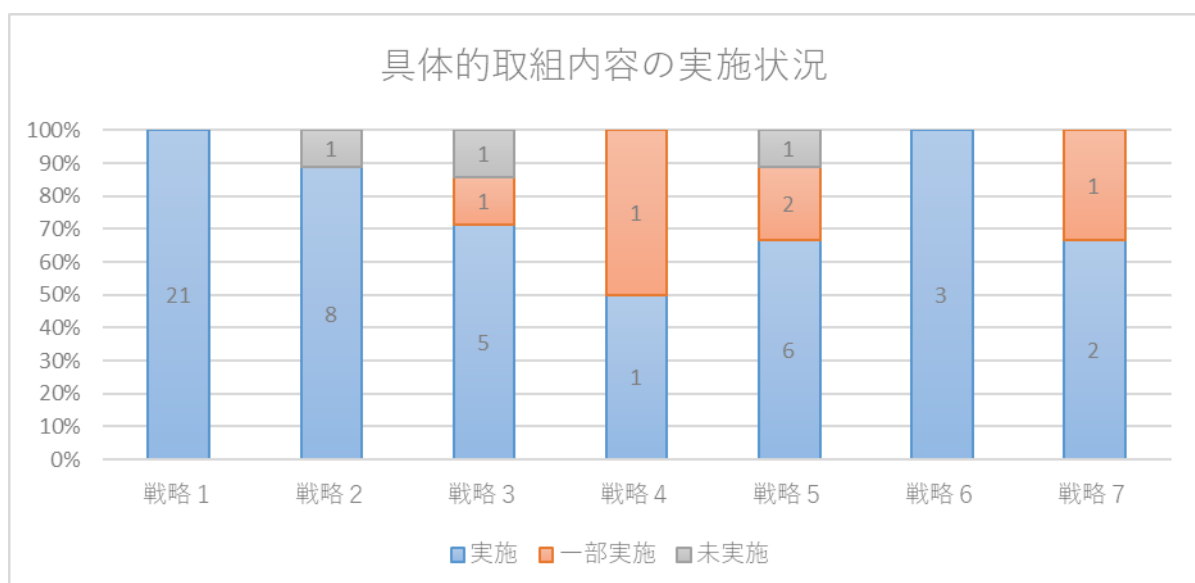
- 【戦略1】 歳入と歳出の均衡が取れた財政経営
- 【戦略2】 市有財産の全体最適化と有効活用
- 【戦略3】 人材育成とそれを支える組織体制の構築
- 【戦略4】 地域特性に合わせた市民とのまちづくり
- 【戦略5】 民間の資金やノウハウ、人材の利活用
- 【戦略6】 自治体間連携の推進
- 【戦略7】 地方分権改革への対応

3 取組結果

| | 具体的取組内容の実施状況 | | | 達成指標 | | 財政効果額（単位 千円） | |
|------|--------------|------|-----|------|-----|--------------|---------|
| | 実施 | 一部実施 | 未実施 | 達成 | 未達成 | 歳入増加額 | 歳出削減額 |
| 戦略 1 | 21 | 0 | 0 | 13 | 2 | 300,454 | 18,231 |
| 戦略 2 | 8 | 0 | 1 | 5 | 1 | 51,615 | 78,189 |
| 戦略 3 | 5 | 1 | 1 | 3 | 3 | - | - |
| 戦略 4 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | - | - |
| 戦略 5 | 6 | 2 | 1 | 4 | 2 | - | - |
| 戦略 6 | 3 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 93,583 |
| 戦略 7 | 2 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 | 785,287 |
| 計 | 46 | 5 | 3 | 30 | 10 | 352,069 | 975,290 |

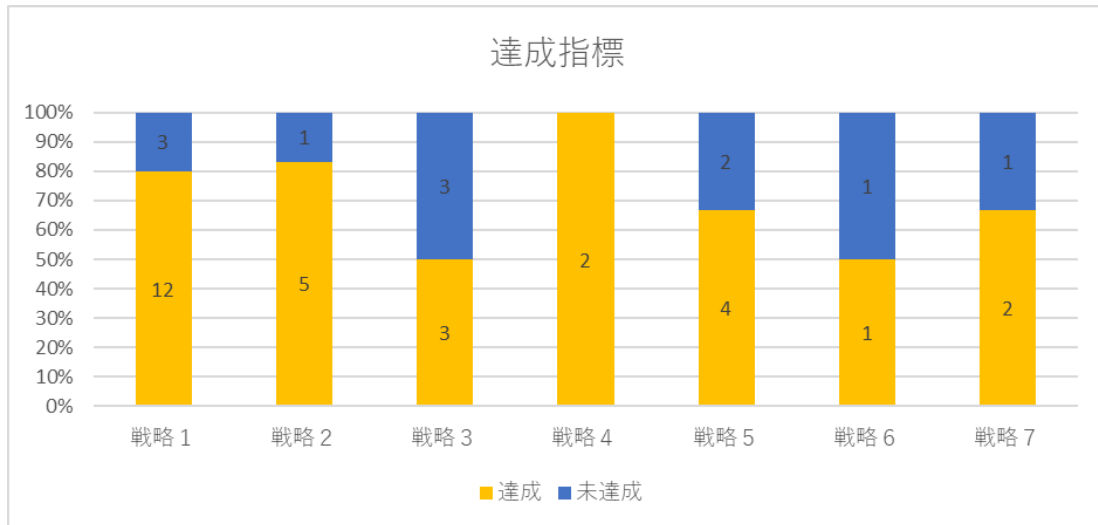
4 具体的取組内容について

具体的取組内容（全54項目）のうち、一部実施も含めると約9割（51項目）が実施され、全ての戦略において概ね取組が実施されたものと考えます。計画期間において、未実施となった取組内容については、引き続き実施に向けて取り組んでいく必要があるため、第3次日進市経営改革プランの取組項目として継承しました。



5 達成指標について

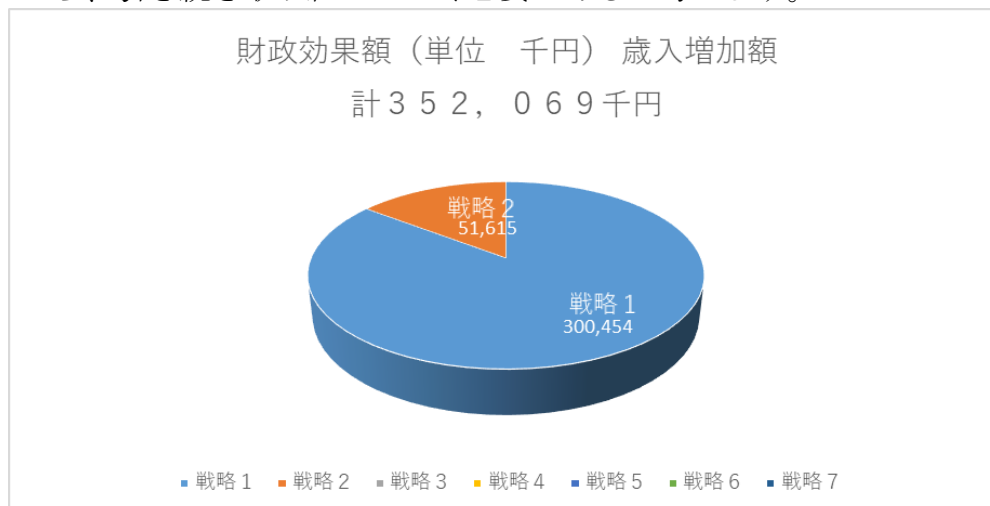
達成指標（全40項目）のうち、約7割が達成となりました。未達成となった項目についても、取組自体は実施済みのものが多く、引き続き事務担当各課において取り組んでいく必要があると考えます。次期プランの進捗管理においては、制度改正や社会状況の変化により、事務手法の変化が求められることが考えられます。柔軟に対応できるよう、各取組の達成状況の表示方法について工夫する必要があると考えます。



6 財政効果額について

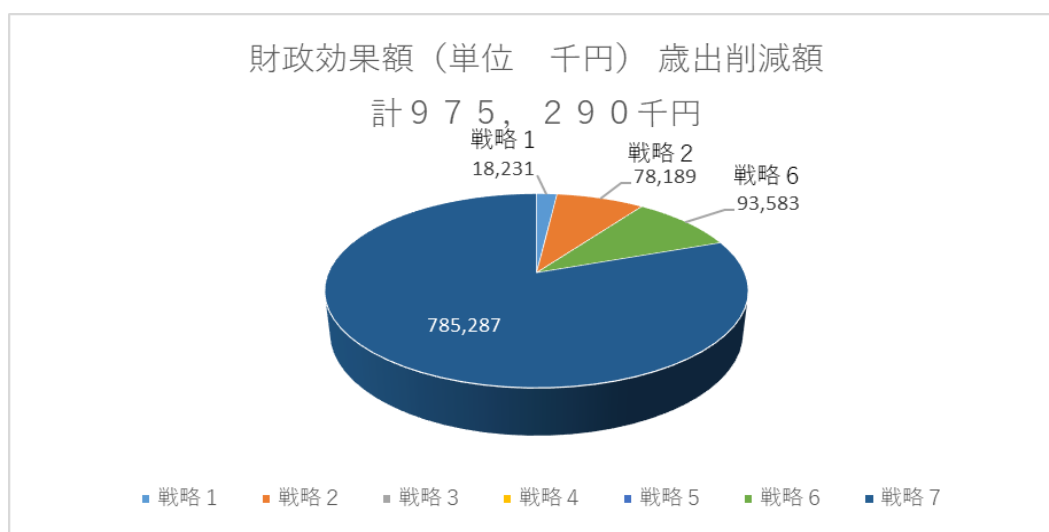
(1) 歳入増加額

全体のうち、戦略1及び戦略2の市税や受益者負担額の見直しによるものが大部分を占めており、これは事業の最適化をすることにより、健全な財政運営を目指してきた結果と考えられます。また、戦略1において目指してきた新たな財源の確保についても、少しずつではありますが、新たな取組事例が増加していることから、引き続き取り組んでいく必要があると考えます。



(2) 歳出削減額

全体のうち、戦略7における補助金等の活用、戦略6における自治体間連携による共同実施によるものが大部分を占めています。また、戦略1における事務手法の見直しによる効果も表れています。新たな市民ニーズや大規模事業を実施する際には、国や県の補助金を活用することは有効なことではありますが、継続的に事業を実施していくためには、適時手法の見直し等が必要なため、今後も補助金等は積極的な活用を図りながら、事務手法等の見直しにも取り組んでいく必要があると考えます。



7 取組の成果について

5年間の計画において、取組の実施状況（約9割実施）、達成指標（約7割達成）、財政効果額（約13億円）から判断すると、第2次日進市経営改革プランの推進により持続可能な行政経営改革が図られたと考えます。また、取組の中には、事務の効率化等のような実施効果が目に見えにくいものも含まれており、達成指標と財政効果額だけでは測ることのできない効果もあったと考えます。この5年間で積み上げた成果を生かし、引き続き、さらなる経営改革の推進を目指して次期経営改革プランの推進に努めてまいります。

※取組内容の概要については、別添の「第2次日進市経営改革プランの取組概要」に、詳細については「進捗状況総括表」及び「推進シート」に記載していません。